

# 2023 年春季(春休み)語学留学/グリフィス大学 帰国生アンケート

※注意※ ここで紹介されているアンケート回答は**全て個人の主観によるもの**であり、あくまで『参考情報』としてみなさんに開示しています。**正しい情報とは限りません**ので、その点について了承した上で留学準備に活用してください。

## 1. 授業について

授業の形態や進め方はどんなものでしたか。

グループ活動を中心とした話し合いメインの授業形態で、話す機会がとて多かった。

インターネットに入れた教科書を使いました。グループでディスカッションをしたり、文法や長文、リスニングなど幅広く学びました。先生は二人いて、1日ごとに交代でした。金曜日には、成績には入らないが確認テストとライティングテストがありました。宿題はほとんど毎日出ました。

グループワーク

先生の説明や話を聞くだけの授業ではなく学生同士で話し合って分からないことを解決したり、グループワークなどが多い印象でした。

ペアワークやグループワークが多かった。

クラス人数、日本人と留学生比率、留学生の出身国などについて教えてください。

クラス人数は、最大で20人くらい、そのうち2人海外の人スペイン出身と、台湾出身の人。

人によって帰国や、入国のタイミングは異なったが、だいたい15名前後でした。2人だけ外国人でした。韓国人とポルトガル人でした。

13人ブラジル人、台湾人、日本人

15人クラスで日本人ではない人が4人でした。海外の人はブラジル人やトルコ人、コロンビア人など様々な国の人がいました。

クラス人数16人、そのうち4人が韓国、中国、ブラジルからの留学生

クラスの雰囲気はどんなものでしたか。

とても話しやすい雰囲気、間違えても学生同士で指摘しあったり、質問しやすい雰囲気があった。

グループワークやフリートークが多かったです。明るい雰囲気でした。

とても明るく発言しやすい。

7割の学生が日本人だったので日本の授業とすごく違う雰囲気があるという訳ではなかったが、先生が海外の人だったのでラフに授業を受けれた感じはしました。

堅苦しすぎず、楽しく勉強できる良い雰囲気だった。

授業の中で取り上げられたトピックで印象に残っているものは何ですか。

オーストラリアの動物についてのトピック。グループで一つの動物を上げてそれについてグループプレゼンをした。

地球環境の問題点で、オゾン層についてです。オゾン層の知識はあまりなく、知らないことが多かったからです。

将来について

授業でテストをした後に息抜きみたいな感じでオーストラリア人がよく使う略語を教えてもらったんですけど、それは現地の人と話してる時に気になっていたことだったのですごくためになったし興味深かったです。

毎回授業の始めにあった、世界で起きているニュースをお互いに紹介し合うのが他の人がどんな英語を使うのか聞けるし、自分のスピーキングの練習にもなって良かった。

授業を受けるにあたって工夫していたこと、努力していたことはなんですか。

わからない単語があったらすぐにメモして、その日のうちに調べる。極力英英辞書で調べるようにしていた。毎授業ごとに、新しく出てきた単語がまとめられているところがあったので、毎日寝る前に見返して次の日復習していた。

グループワークの時になるべく積極的に自分の意見を言うことです。考える力やスピーキングの練習になります。少しでも自分の意見を上手く伝える為に単語や文法の学習に特に力を入れました。

先生の発言をメモしていた。

グループワークで今まで発言をするのが苦手だったんですけど失敗を恐れずに発言するようにしていました。

わからなかった単語や熟語はすぐ調べる。メモを取る。

## 2. 滞在先・自由時間の過ごし方について

ルームメイトはいましたか。	ルームメイトはどこの人でしたか。	通学手段	通学時間
0人		電車	60-75分
2人	日本人	電車	45-60分
1人	日本人	電車	45-60分
1人	日本人	徒歩	0-15分
0人		その他	30-45分

部屋に用意してあったものは何ですか。	自分で用意したものは何ですか。
ベッド、タオル、クローゼット、机、いす	ドライヤー、シャンプー、コンディショナー、スキンケア、服、充電器類
ベッド、机、ハンガー、トイレ、タオルです。	シャンプー、リンス、石けん、歯磨きです。
ベッド、机	
机、ベッド、クローゼット	ティッシュ、ゴミ箱
ベッド、テレビ、机、イス	お風呂セット、スキンケア系、ヘアアイロン

ホームステイ生活をする上で、日本と違って戸惑ったこと、驚いたこと。

オーストラリアは日本と違って、水がとても貴重なのでお風呂の時間が短かったこと。夜寝るのが早くて、朝起きるのが早かったこと。

洗濯は週に一回しかできなかったことに加え、脱水機能が無かったので乾きが遅かったです。バスはだいたい遅れます。

寝る時間が20時ぐらいで早かったこと。

就寝時間がとても早かったこと

ホームステイを快適に過ごすためのアドバイスをお願いします。

ホストファミリーと積極的にコミュニケーションを取ること。お互いの好きなこと苦手なことを共有しておく。

何か困ったことがあったら、ホストファミリーに相談することです。分からないまま生活して、間違えると相手に迷惑を掛けてしまいます。相談したとき、優しく教えてくれました。

洗濯ネットはあって便利あと家では基本土足なのでスリッパとか持っていくと楽でした。

ホストファミリーと仲良くなる。

パソコンは持参しましたか。	携帯電話	インターネットは部屋から接続可能でしたか。	その際に費用はかかりましたか。
はい	日本から SIM カードを持参	LAN ケーブルで可能	いいえ
はい	日本の携帯をそのまま持参	LAN ケーブルで可能	いいえ
はい	留学先で SIM カードを購入	ワイヤレスで可能	いいえ
はい	日本から SIM カードを持参	LAN ケーブルで可能	いいえ
はい	日本から SIM カードを持参	ワイヤレスで可能	いいえ

大学主催のプログラム/イベント/ボランティア /サークルなど。	学内/学校近辺でよく利用した施設やお店など
パイロンベイに行った。オリエンテーションウィークに参加した。	サウスポートショッピングセンター
大学が主催しているイベントに参加しました。	ジムによく行っていました。有料で一ヶ月 8500 円でした。
イベントにたくさん参加した	
大学のイベントに参加したり、海外の方と交流できるイベントに参加してそこでできた友達と遊んだりしました。	

### 3. 留学前準備について

留学前に取り組んだ準備
基本的な単語の勉強、日常生活で使える英語のフレーズを知っておく。
現地の特徴を調べました。英語の勉強をしました。保険加入やパスポートの準備をしました。
留学生との交流
自分が行く場所の有名な場所や食べ物を調べていった。

留学前にしておけばよかったと思う準備
もっと服を持っていく、現地についてもっと詳細に知っておく。
もっと英語の勉強をしておけば良かったです。話せれば話せるほど楽しいです。天候をもっとしっかり調べておくべきでした。
会話で使える簡単なフレーズをもっと覚えていくべきだった。

日本から持って行って役に立ったもの、または喜ばれたもの
知育菓子(ホームステイ先の子供に渡した)、猫のイラストのお菓子(ホームステイ先に猫がいたため)、アルコール消毒、ウエットティッシュ、ティッシュ
洗濯物を干すときにピンチが役に立ちました。
日本のお菓子
スリッパ、ティッシュ、洗濯ネット、冷えピタ、マスク、酔い止め薬、折り畳み傘。クーラーの付いてない家が多いので暑くなった時に快適でした。マスクは乾燥で喉の調子がよくなかったので役立ちました。子供のお土産にアニメの自由帳など持っていくと喜んでくれました。
日本のお菓子

日本から持っていく必要のなかったもの	日本から持参すればよかったと思ったもの
ドライヤー	ヘアケア商品
	水筒、日本食です。
	紫外線が結構きついので日焼け止めはもうちょっと持ってきてよかったかもと思いました。

#### 4. 留学費用について

お金をどのように準備しましたか。	日本円でいくらぐらい準備しましたか。
デビットカード、クレジットカード、少しの現金	デビットカード12万円 現金5万円 クレジットカード使っていない
現金3万円分と、クレジットカードとデビットカードを用意しました。現金を使うときはあまりなく、ほとんどカードで支払いました。	クレジットカード、デビットカード、現金代合わせて50万円用意したが、実際は15万程度使いました。
クレジットカード	
クレジットカードと現金。	現金5万円とクレジットカード。
クレジットカード2枚、現金	クレジットカード上限30万、現金5万

#### 現地で支払った住居費と食費を教えてください。

現地で支払いはしていません。

3万円。

#### テキスト代と通学費はそれぞれいくらぐらいかかりましたか。

通学費は2万円くらい

テキスト代が何円か分かりません。通学費はだいたい15000円です。

私は大学が近く徒歩で行ったのでお金はかかっていません。

通学費は3万は超えたと思う。

#### その他旅行や買い物など個人的費用は何にいくらぐらいかかりましたか。

遊園地で25000円、お土産で3万くらい、その他で2万

細かく分別していないから正確にはわからないが、旅行に6万円程度、お土産も含めて買い物に5万程度使いました。

6万円。

約5万

#### 5. 学習面について

##### 語学力・コミュニケーション能力の自己分析

留学に行く前より、自分から話しかけることができるようになった気がする。ネイティブの人が使う単語も学んで実際に使えるようになったし、リスニング力が一番上がった気がする。

話す機会が多かったので、語学力よりコミュニケーション能力のほうが上がったと思います。語学力の面では、単語より文法の方がより定着したと思います。

留学前より流暢に話せるようになったと思いました。

日常会話はできるようになったと思う。

#### 留学前の目標とその達成度

現地の人と話すことが目標で、休日に出かけたりしたときに、話しかけられたりこっちから話しかけたりして思っていたより話すことができた。

積極的に話すという目標を掲げ、8割は達成できたと思います。2割は、うまく伝わらなくて折れてしまいました。

留学前の目標は困ることなく海外の方とコミュニケーションができ海外の友達も作り自分の英語に自信を持つことだったんですけど、達成できたと思いました。向こうでの会話はもちろん英語なので英語で話す機会が増える分練習にもなり自信につながったので目標は達成できました。

自分の英語にもっと自信を持つことが目標だった。達成度 75%

#### 留学を通しての成長ポイント

リスニング力が一番身についたと思う。日本で英語を学ぶと、ネイティブの人でも少しゆっくり話してくれる印象があるが、留学先では普段話すスピードで話してくれる。そのスピードでも徐々に理解できるようになったので、リスニング力は上がったと感じている。

上手くコミュニケーションがとれなくても、諦めないところです。積極的に話したのでコミュニケーション力も身につきました。

日常会話などのスピーキング力が成長したなと思いました。1か月半だったが家族との会話も英語だし出かける場所、電話も英語だったので流暢に話せる力は身についたと思いました。

行動力は確実についた。

#### 留学前/留学中/留学後の語学学習に対するモチベーションの変化

留学中は、基本的に洋楽や洋画を聞いたり見たりしていた。今までだったら、洋楽の歌詞を理解して聞こうとは思ったことはなかったけれど、留学をして歌詞を調べて自分で訳してそこから曲に合った意識もするようになった。

留学中、もっと上手に話したいと思ったので、留学前よりもモチベーションは高かったです。留学後は留学中ほどではありませんが、留学前よりモチベーションは高いです。英語を話さなくなると留学の機会ももたないと思ったからです。

留学前から語学学習に対するモチベーションはもちろんあったが留学をしてモチベーションが更に上がりました。また留学をして英語をもっと学びたいなと思いました。

またホストファミリーと会いたいし、その時に自分の英語力の向上に驚いてもらえるようにもっと勉強しようと思った。

#### 留学中 100%力を振り絞った瞬間

week5のプレゼンテーションとテスト。

英語でコミュニケーションをとっていて、単語や文法が出てこなく、どのように伝えればよいか分からなかった時です。

授業の最終日にプレゼンがありその準備と本番に力を振り絞りました。

ひとりで初めてカフェで注文する時が一番緊張した。

#### 留学先大学の良かった点

現地の大学生との交流があったこと。毎週末に大学を通してレクリエーションがあったこと。

校舎もきれいでイベントも多くとても良かったです。先生も優しく面白かったです。

学生が楽しめるイベントも多く、先生も優しくかったです。

オリエンテーションがお祭りみたいに楽しかったところ